

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金	開始 年度	平成10年度
団体名	学校法人 函館国際学園	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則, ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	日本で唯一のロシアの大学の日本校であり、ロシア語やロシア文化、歴史などロシアに関する専門家を養成するロシア極東連邦総合大学函館校に対して、運営費を補助するもの。
目 的	(目 的) ロシア極東連邦総合大学函館校の運営の維持・安定を図ることにより、ロシアに関する専門家の育成および市民の国際理解の醸成など本市の国際化の推進ならびに、ロシアとの長い交流の歴史のなかで築かれてきた日本における対ロシア関係の拠点としての同校の役割を将来にわたり維持し発展させるため。
・ 効果	(効 果) 学校経営の健全化が図られ、ロシアに関する専門家となる人材育成およびロシア語、ロシア文化の講師派遣や地域のイベント参加により、ロシアとの交流をはじめ、市民の国際理解の醸成、本市の国際化の推進が図られる。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

収 入	年 度	助 成 金		事業収入	寄付金	雑収入等	前年度繰越支 払資金繰入金	計
		市	その他					
入	H29	30,000 [30,000]	2,153 [2,153]	31,473 [29,831]	2,235 [2,235]	626		66,487 [64,219]
	H30	30,000 [30,000]	2,271 [2,271]	33,047 [30,815]	2,245 [2,245]	652 [652]		68,215 [65,983]
	R元	30,000 [30,000]	2,296 [2,296]	34,806 [30,346]	3,295 [1,880]	614		71,011 [64,522]
入	R2	30,000 [30,000]	5,825 [5,825]	22,164 [22,164]	2,640 [1,805]	1,434 [417]	1,896 [1,386]	63,959 [61,597]
	R3	29,595 [29,595]	4,366 [4,366]	20,555 [20,555]	3,825 [1,845]	409 [409]	2,419 [2,419]	61,169 [59,189]
	支 出	年 度	人件費	経常経費	設備費	施設費	特別寄付金 繰越	引当金
出	H29	47,601 [47,601]	14,574 [14,306]	1,063 [1,063]	153 [153]	511 [511]	2,585 [585]	66,487 [64,219]
	H30	50,479 [50,479]	14,505 [14,274]	400 [400]		206 [206]	2,625 [624]	68,215 [65,983]
	R元	48,949 [48,949]	21,126 [14,637]	148 [148]		103 [103]	685 [685]	71,011 [64,522]
出	R2	48,216 [47,199]	12,696 [12,031]	1,140 [1,140]	425 [425]		1,482 [802]	63,959 [61,597]
	R3	44,671 [44,671]	14,893 [12,913]	418 [418]			1,187 [1,187]	61,169 [59,189]

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金
----------------	---------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する 事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ロシアとの交流の長い歴史を有する本市において、函館校はロシアに関する専門家の育成だけでなく、イベントやロシア語の市民講座などを通じて、ロシアとの交流をはじめ市民の国際理解の醸成、本市の国際化の推進などに大きく寄与している。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	一定の学生数を確保できていない現状においては、支援が必要である。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	学生数の確保に取り組んでいるほか、学校教育以外の事業収入の確保や経費節減に努めるなど、自主自立の努力が認められる。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ロシアに精通した人材を育成する学校法人の運営に支出するものであることから、委託や負担金はなじまない。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

## 補助金・交付金 チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	ロシア極東連邦総合大学函館校支援補助金
----------------	---------------------

### ○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
○入学者数 (平成22年度に作成した経営改善計画では, 毎年15名を目標)
○卒業生の進路
○地域貢献活動
(達成状況)
○入学者 H29:14名 H30:20名 R1:16名 R2:9名 R3:10名
○日ロの貿易や交流に携わるロシアに精通した人材を少数ではあるが輩出している。
○主催事業:ロシア語市民講座, 文化講座 受託・協力事業:高等教育機関等へのロシア語研修, 講師派遣, 姉妹都市交流事業に係る翻訳・通訳, CCH (キャンパス・コンソーシアム函館) 参加ほか



(評 価)	(理 由)
十分効果をあげている <input type="checkbox"/>	市民向けのロシア語講座や文化講座を開催しているほか、カルチャーナイトへの参加をするなど、市民の国際理解の醸成、本市の国際化の推進に貢献する事業を行っていることに加え、ロシアとの交流事業（例：ユジノサハリンスク市青少年交流団体等）での通訳等により、本市とロシアの交流の推進に寄与している。
一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/>	
効果が疑問である <input type="checkbox"/>	
その他 <input type="checkbox"/>	

### ○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/>	現行のまま補助を継続	(見直しの内容)
<input type="checkbox"/>	見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	その他	
(見直しの時期)		(その他の内容)
(廃止の理由)		
(廃止の時期)		

### ○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/>	終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和6年度	<input checked="" type="checkbox"/>	終期到来時に再検討	令和6年度